



東京掛中・掛西同窓会
東京冀北会会報

東京冀北



第29号
平成29年11月

「応援団」といつても、掛西に入学して右も左も分からない頃に、講堂のカーテンを閉め切って暗くした中で、大きな声にビビりまくった、掛西卒業生なら誰でも知っているあの応援団のことではない。昨年、浜松冀北会の総会・懇親会に招待されて参加した際に、久しぶりというか初めてというか（少なくとも、落ち着いて見ることができたのは初めてである）、現役の掛西応援団の演舞というのを見せて頂いた。汗をいっぱい掻きながら、それを拭きおともせず演舞に集中する姿を間近に見せて頂いた。大学の応援団も顔負けの、懐かしくて凛々しい応援団がそこに見事に存在していた。驚きとともに、掛西の伝統の一つを目に見える形で見せて頂き大いに感激した。



掛西応援団

鈴木 正具
会長
高十九回卒

して何かにつけ声援を送っていることは間違いのないことと思われるが、これを、会の活動の中でも何らかの形で実現し「母校の発展に寄与」できないか、ということである。

術（美術・音楽・舞台等）、そしてスポーツではパラリンピックメダリスト等々、実に多岐にわたっている。今年七月に能楽師の長谷川晴彦さん（高三十九回）が「重要無形文化財（総合指定）」に認定された。また十一月初め、学術分野で政治学者の村松岐夫さん（高十回）が「文化功労者」に選出され、既に金工分野で「人間国宝」に認定されている大角幸枝さん（高十六回）が、「旭日小綬章」を受章された。東京冀北会のホームページでもその二部を紹介している。是非閲覧してみたい。



2017/7/16 掛川球場 対浜松開誠館戦

第28回東京冀北会総会・懇親会会計報告
(平成28年11月12日)

出席者
会員 89名 (学生・講師6名含む)
来賓 7名 (石川嘉延同窓会長他6名)
計 96名

収入の部
会費 一般 7,000円 × 81名 567,000円
年会費学生 3,000円 × 3名 9,000円
当日年会費 3,000円 × 56名 168,000円
祝儀 掛川西高校長、同窓会会長他3人 50,000円
計 (A) 794,000円

支出の部
会場・懇親会費 (レストランアラスカ) 609,252円
諸経費 (花束、来賓土産、日本酒等) 90,369円
計 (B) 699,621円

差収入 (A) 794,000 - (B) 699,621 = 94,379円
(余剰金94,379円は一般会計に繰り入れ)

寄贈品 赤岩覚様 (高10)、竹原繁男様 (高16)
山村十吉様 (高23)

平成28年11月13日
東京冀北会事務局長 山村十吉

平成28年度東京冀北会収支報告
平成28年4月1日～平成29年3月31日

(収入) 前年度繰越金 485,357円
年会費 郵便振替分(147名) 441,000円
" 銀行振込分 (7名) 21,000円
" 現金納入分 (59名) 177,000円
総会・懇親会参加費(81名) 567,000円
幹事会費等(7/6・9/15・1/19)(個人負担) 145,500円
雑収入(寄付金・祝儀等) 96,002円
収入合計 (A) 1,932,859円

(支出) 印刷費(案内状、会報) 234,053円
総会通知郵送費(1,776通) 145,718円
総会返信後納費(384通)*1 25,259円
総会・懇親会費 699,621円
幹事会・反省会等費用*2 212,327円
通信費(郵送費等) 42,606円
事務費・交通費・振込手数料 47,880円
各支部ご祝儀(静岡・浜松) 20,000円
支出合計 (B) 1,427,464円

(収支残高)(A - B) (次年度繰越金) = 505,395円
【資金管理】 郵便貯金 441,000円
みずほ銀行 62,428円
現金 1,967円

*1 総会出欠はがき返送料受取人払い *2 幹事会は個人負担
会計監査 橋本和久(高19回卒) 永井治宏(高32回卒)

【松ヶ岡プロジェクト】 in 掛川市

江戸時代後期 掛川藩の御用産を務めた豪商山崎家により、1856年に建築され160年になります。江戸時代の屋敷構えを良く残すと共に、明治以降の増改築による近代和風建築の格式高い空間も併せ持つ文化財的価値が高い建物です。1878年には明治天皇の北陸東海巡行の際に行在所となるなど、歴史的意義も所持しています。2012年に掛川市が松ヶ岡を購入し、現在は市民ボランティアが中心となり、日々の清掃活動や保護・保存方法の検討を進めています。建物の傷みは進んでおり、保存修理は喫緊の課題です。



枝歌
作詞 藤井金吾
作曲 嶋 福寿
一、岩根こごしき天守台
その麓にぞわが校は
基定めて逆川の
榮え行くこそそ樂しけれ
二、雨降り嵐すさぶとも
指してや行かむ小笠山
希望の懸を射るまでは
めげず撓まず崩折れず
六、やがてまことの功なし
誉れは栄ゆる百錦
飾りて花の色そへよ
大和島根の山桜

ホームページ (「東京きほく」で検索)
『東京掛中・掛川西高校同窓会 東京冀北会』
<http://www.tokyo-kihokukai.com/>

東京きほく会 検索



発行日 平成29年11月18日
発行者 鈴木正具
発行 東京冀北会

《編集後記》 (事務局 端詰正子)
掛川市のホームページを見るのは楽しいです。歴史、自然、観光、地元の新発見に出会えます。「掛川城周辺」「倉真温泉」等々の「いちおしスポット」、近ければ何度が行ってみたい、また「松ヶ岡プロジェクト」が、そして同窓の松浦成夫さん(二四回卒)が設立した「掛川市倉真字時ノ寿地内の森林保護等」を目的とするNPO法人「時の寿の森クラブ」の活動にも一度は参加してみたいです。

の場を魚供できればと願うのである。
実現のためには、卒業間もない後輩たちへの情報伝達をどのように確保するか、若手が出席しやすいような参加費をどうやって設定するのか、等々、解決すべき課題は多い。しかし、東京冀北会が、懇親目的にとどまらず、後輩たちに対しても出合いの場を提供するという形で掛西応援団になることができれば、素晴らしいと思っっている次第である。

日本語は曖昧な言語ではない



副会長
伊与部みち子
(旧姓妻木)
高二十一回卒

私が学生の頃、「日本語は曖昧だ」という欧米学者がいた。日本語の何たるかも知らないのに、すぐ欧米人が言うことを鵜呑みにする一部の日本人が同調し、「日本語は曖昧だから…」という論を広げた。果たしてこの論は正しいだろうか。否。日本語は決して曖昧な言語ではない。考えてもみてほしい。もし日本語が曖昧で意味が通じにくかったら、社会は大混乱に陥るのではないだろうか。ある人が発話をし、それを聞いた別の人がAの意味にもBの意味にもCの意味にも取ったとする。そ

れではコミュニケーションは成立しない。Aの意味にもBの意味にもCの意味にも解釈できるとしたら、緻密な論理を組み立てられない。仮に「どうとも取れるけど、それはあまり気にしない」という大らかな(う)国なし地域が存在するとして、そのような国は産業が発展はなり得ない。日本は高度に科学技術が発達し、G7の一角を占める先進国である。工場の働き、組織はきいている。それは意通なしには行われなはず。欧米語は曖昧だと思っは文法上の理由には話し手と聞き手解していることは言語なのだ。目の前で何か驚くべき事が起こったとする。AはBに「ねえ、見た？」と聞く。Bは「うん。見た」と答える。これで充分意味が通じる。これが英語の場合「Did you see it?」となる。フランス語は「Est-ce que vous l'avez vu?」だ。「あなたはあれを見ましたか」といいたいあなたとかあれとか言わなければならぬ。英語やフランス語は特別の場合を除き、普通はIかYou、JeかVousを文頭に出す。IもYouも使えない時は仕方がないから意味上の主語IやJeを付ける。「彼は手をポケットに入れた」を英語

では「He put his hand into his pocket」

いま想う事



副会長
内田 金男
高二十二回卒

当年六十六歳の今日、現在勤務している医療機関に在職して三十八年になり、役員として現役で仕事を続けてお

ります。今思えば、人生の転機というものは妙なるもので、大学を卒業し金融機関に入り六年目の時に転職しました。転職のきっかけは銀行に在職していた時に取引先の御客様として関わっていた若き医師との出合いでした。この若き医師とは、現在私が在職する医療法人の創立者であります。当時は総勢百名にも満たない小規模な医療機関でしたが、この医師の熱く語るこれからの医療の在り方展望に、私自身医療とはまったく門外漢ではありましたが多いに共感しました。転職を決意したときは結婚してまだ一年、第一子が生まれたばかりで誰もが反対される中で、無謀の様

に受け止められましたが、今やこの医療施設も3200名の職員を抱える組織となり、そして何よりも私自身やりがいをもって医療と介護に関わる仕事に今日に至るまで携わることができ感謝しております。そう言う意味で人生の転機というものは妙なるものをつくづく思う次第です。慢性疾患医療、予防医学の健診事業そして在宅医療・介護を業としている私どもの医療機関も、二〇二五年問題が迫ってくる中、日々その対応を模索しているところです。これから八年後もこの組織がしっかりと対応し健全に成長していくことが、少々大上段に聞こえるかもしれませんが社会貢献につながるかと私は考えてお

ります。十年ほど前から東京冀北会の先輩方の皆様と関わり始め、以来いろいろとお話しを聞く機会を持つことができ、そこで学ぶことも本当に多く感謝している次第です。

第二の仕事、成年後見人



代表幹事
森田 重敏
高二十一回卒

私は大学を卒業後、協同組織の金融機関に再雇用を含め六十二才まで勤務しました。その後行政書士を開業し第二の仕事として現在に至っています。行政書士の資格自体は二十歳代で取得しており、六十歳の定年退職あたりから定年後はどのようにしようか考えていました。そんな時に行政書士会で成年後見の仕事を知り、これをやってみようと思っ第二の仕事として選択しました。

成年後見は身寄りが無く、面倒をみてくれる家族等がない人で、事理弁識能力が無い認知症等の人の金銭管理や身上看護をする仕事です。法定後見の場合、裁判所に申立をして審判が確定してから開始することになります。成年後見人自体は資格がなくても誰でもできますが弁護士、司法書士、行政書士などは会の中に成年後見を引き受

ける組織を作りそこを窓口として自治体や施設、病院、裁判所などからの依頼を受けて業務を行っています。この仕事は依頼者や親族、自治体等から感謝され、社会貢献ができるところに魅力を感じました。普段は施設や病院を訪問し面会し希望を聞いたり、入居費用等を支払ったりしています。著しく困難であるとか、大層な仕事ではないですが四年間後見人を務める中でいろいろな事件はありました。例一、統合失調症の被後見人の症状が悪化し近所の方に暴言をはき、物を投げるようになり、警察官と一緒にアパートに突入しパトカーに乗せ措置入院をすることになった。例二、施設で面倒を見ていた人が亡くなり、朝六時に病院に呼び出され、刑事に質問され、検視に立ち会う(実際には待機)ことになった。ほぼ一日つぶれる。全体的には穏やかな高齢者が多く、そんな手間や時間はかからないですが、上記案件の時は長時間拘束され「仕事をしなさい」という気持ちになりました。対象の方は私より年齢の高い人が多く、身寄りが無いといってもそれなりの意義のある重い人生を送ってきています。これらの人生の先輩に対し最終段階で私ができるか考えながら仕事をしています。現在十四人の方の面倒をみさせてもらっています。四人の方の看取りも行いました。身内の代わりとしてなにかしてあげることにより、少しでも喜んでもらえるところ

めじろの料理番



横山 隆司
高十二回卒

柿の実が赤くなる頃、我が家の梅の木にめじろがやってくる。花があれば盛んに蜜を吸うのだが、花が咲くまでは、近所の柿の実を食べているのだ。甘いもの好きのめじろにとっては御馳走のはずである。あまた冬がやってくるなど思いつつ例のもの有無を確かめておく。柿の実が無くなるといよいよ私の出番となる。例のもの、めじろ籠である。私には苦しい思い出がある。中学生の頃自宅にめじろを飼っていた。当時は自由に飼うことが出来たのだ。廊下の柱にめじろ籠を掛けて、さつまいもと水を与えて鳴き声を楽しんでいた。ところがどうしたことか、何日か餌を与えなかったことを忘れてしまい、気が付くとめじろが死んでいたのだ。自分の不注意の中で飢えていたとは。めじろを見る

とこのことを思い出して後悔の念に苛まれるのだ。めじろの鳴き声を聞くと、あの愛らしい姿をつい追い求めてしま

このため罪滅ぼしになればと、毎年冬になるとやってくるめじろのために餌を用意してあげることにした。初めの内は梅の枝にみかんを刺して置いたのだが、めじろより先にヒヨが来てしま



そんなある朝異変が起きていた。竹製の籠が見事に破壊されていたのだ。竹ひごが何本も折れ、何本かは抜けてしまっていた。犯人はヒヨカカラスか不明である。相当の力の持ち主だ。代わりの籠を用意しようと思ったがまたやられる可能性もある。もつと丈夫なものにするしかない。ふと思いついたのがねずみ取りである。大きさもめじろ籠に近い。金属製で頑丈である。しかし今どきねずみ取りなどあるのだからかと思いつつホームセンターに行ってみると、園芸品売り場にあったのだ。早速買い求め細工を施した。バネはずし、蓋の中央をめじろが入り出来る大きさにカットし、割りばしを二か所設置して止まり木とし、ふたを固定すれば完成である。

例のごとく木の枝にセットした。真黒な籠で異様にも見える。妻は、「急にこんな真黒な籠に変わって、めじろもまさかねずみ取りとは思わないでしょうが、警戒するのでは」と言う。帰宅してみると妻が籠の近くにめじろがチツチ、チツチと来ていたよという。籠を覗くと焼き芋には確かに食べたあとがありほつとした。近所の人も通りがかりに、「あ、入った」などと見てくれている。梅が咲くと焼き芋の食べ方も次第に少なくなってくる。それでもしばらくは毎日の日課のようにねずみ取りを掛け続ける。妻は「なんでそんなにまでして世話をするの」と半ばあきれ顔でいう。

私はつぶやく、あの石原裕次郎も歌

っていた、「俺はめじろに弱いんだ、ただ、それだけ。」

今年の冬もまためじろのために季節限定の「レストランねずみ取り」を開店し、一品料理を提供するつもりだ。

「甲子園で校歌を」



大澤 正雄
高二十四回卒

今年も暑い夏とともに、高校野球の予選が各地で始まった。夏は来年で百回の記念大会となる。母校の夏の甲子園出場は平成十年の八十回大会以来遠ざかってしまい、寂しい限りである。

野球部OBの一人として何とかできないものかと思うなか、同級生とのゴルフ大会の二次会の席上、幼稚園からの親友渡邊君が「どうしたら母校が甲子園に行けるのか?」から話がすすみ、「一本寄付をする」と言って最終の新幹線で帰ってしまった。一本はいくらか?」後日おそれるおそれる電話し金額の確認をしたところ一億円であることがわかり、野球部OB会、野球部後援会、父兄会の代表者に集まって頂き、最新情報、要望等を聞き込んだ。

静岡県は平成二十年度に県内十学区から全県一区へと学区制度が廃止され、優秀な選手が集まりやすくなったとのこと。

特に静岡高校は定員三百二十人の三〇程度の十人を学校裁量枠として野球部に入部。掛西も同じように入部しているが、寮の有無無しが甲子園出場に影響しているとのこと。(夏の大会、静高は平成二十年以降唯一の県立校で三回出場)

以上のことから、寮の設立とマイクロボスの購入が決まり、同級生が協力し社団法人設立に動いている。現在野球部後援会が選手の育成強化のため、野球道具の供給、遠征時の援助等を行っているが会員の高齢化等により十分な資金が調達できてない状況となつているとのことで、「東京東北会」の皆様にご協力をこの紙面を借りてお願い致します。夢を現実にし！ 甲子園で校歌を！

連絡先 大澤正雄(高二十四回) 0436-23-1852

一般社団法人掛川西高校学而会

席学話渡億れこの「学而編」より引用した。高24回卒業生の活動の老朽化より、学而会の設立が目的として「学而」は論語の「学而編」より引用した。

「日本橋の女」のイメージは?



野川 雅江
(旧姓 中野)
高二十六回卒

日本橋で蕎麦屋を営んでおります。店のお馴染みさんがある時「女将さん日本橋の女というイメージをどう思いますか? 実は先日同窓会で、妻は生まれも育ちも日本橋で、と言ったら皆が現実とかけ離れたイメージを言ったのです。日本橋の女はしとやかでもない。お転婆でもない。わんぱくです。」そのご夫婦が日本橋に縁があるとは知りませんでした。ご自身も六十代の妻を横にしてわんぱくと言いつつご主人が微笑ましい。戦前は花柳界もあり泉鏡花の小説「日本橋」や近頃演じた玉三郎の影響か?

私は二十年近く日本橋三丁目町会役員をしています。定例役員会は男性ばかりですが折りに触れ、特に祭るときには生



6月 日枝神社山王祭「菰伊豆」前での柵いれの様子

まれも育ちも日本橋の女性や、家業は昔日本橋の今でも祭に馳せ参じる女性達に「揉まれて」まいりました。(笑)

「屋号呼び屋号で応ふ祭時」

赤坂日枝神社の氏子は九段、麹町から銀座京橋日本橋、茅場町と広域に亘ります。日本橋の橋を境に三越側は神田明神の氏子です。祭は正式には「夏越の祓」という神事であり、夏の季語であることも知らずに結婚して住み始めたのが京橋。祭と言えば横笛の鄙びた音色は遠州の秋祭しか知りませんでしたから、最初は本当に馴染めませんでした。そうこうするうちに店は日本橋に移転、いつの間にか私が役員となっていました。

「お祭の鉦に慣れ来し三十年」

祭の前は忙しくても自分の祭半纏の用意を忘れてはいけません。藍染半纏は色移りしますので酢水にくぐらせ色止めをします。

「半纏の路地に陰干す祭前」

三・四年前、坂東玉三郎演出・主演の「日本橋」のチラシが大量に町会に配られました。店や事業所に置くように。このチラシが日本橋の女達の間で大ブレイクの嵐を巻き起こしたのです。玉三郎のイメージではない。日本橋の女の心意気を感じられない。男目線だ等等。普段から自分の意見を言う気概を持ち、祭では太腿を出してパッチをはき髪に手ぬぐいを綺麗に巻く。還暦を過ぎて皆さん益々粋でお洒落です。わんぱく? いいえ!

「年高も孫も紅引き髪」

縁あって町会へ参加させていただいています。私にできることがあればお手伝いし、感謝の気持ちで街の片隅でこれからも店に立ち、日本橋の女として年老いていきたいです。

「片隅にありて心に草の花」

(文中の俳句は自作の句です)



川嶋 伸樹
高二十七回卒

ソムタム・ガイヤーン・ピヤシン

定年を目前に控えた2016年年末初めての海外赴任地として家族で六年間を過ごした国、タイをもう一度見ておきたいという妻とともに、私はバンコクを訪れていた。チャオプラヤ川沿いのレストランのテラスで、買い物に出かけた妻を待ちながら、ひとり冷えたピヤシン(シンハービール)を飲み、穏やかな酔いのうねりに身を委ねていると、二十五年前のある晩の思い出が蘇ってきた。

その日は、製造現場での打ち合わせがヒートアップして夜半までかかってしまったため、激論を交わしたタイ人の製造課長と二人で工場に近い川沿いの屋台に繰り出し、定番のソムタム、ガイヤーンをつまみにビールを流し込

んでいた。ソムタムは青パパイヤのサラダで、パイアの甘さ、ライムの酸っぱさ、唐辛子の辛さ、ナムプラー(魚醤)の塩辛さが様々な具材の味と絶妙に調和した代表的タイ料理、ガイヤーンはガイ(鶏)ヤーン(焼き)の名前通り、たれに漬けた鶏肉をあぶり焼きしたものだ。「うまくいっているときに、なぜトラブル対応の心配をするのだ。何かあっても我々なら対応できる」「想定内の事態への備えなくして、想定外の事態になど対応できない」会議室でのやり取りが繰り返される。なんでこんな当たり前のことが通じないのか、真剣にやる気はあるのかと頭を抱える。テーブルの上に大量の空き瓶が並び、話は仕事から遊びや家族のこと、宗教や政治のことなどへと取り留めなく広がっていった。



突然何かが胸にストンと落ちた。奇妙な感覚だった。「ひよつとしたら正義や真実はひとつではないかもしれない」各人が信じる正義や真実は、国や宗教に根ざし深く刷り込まれた価値観やアイデンティティーに基づき形成される。価値観やアイデンティティーが多様なものであるとすれば、各人が正義

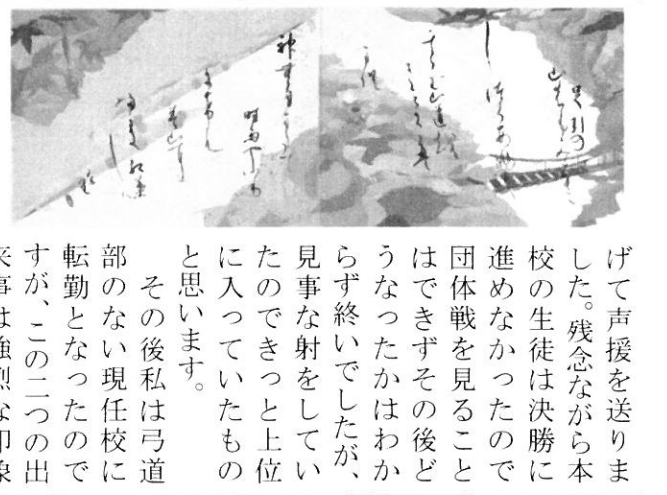
雑感



高橋 八重子
(旧姓 鈴木)
高二十七回卒

二三年前、掛川西高校とは偶然のご縁が幾つかあり、今回原稿のご依頼を受けたのを機にそれを紹介させて頂くことに致しました。私は、昭和五十年三月に高校を卒業しましたので第二十七回卒と言う事になります。今年三月に無事定年を退職致しました。仕事は、埼玉の県立高校で教員として教科は国語、部活動は

弓道を教えていました。弓道と言いましても、私の高校時代は郷土研究部に所属し、夏休みの暑い日に発掘の手伝いをしたことくらいしか記憶にないのですが、とにかく弓道場が掛西にあったことすら知らずに卒業しましたから弓道は全くの未経験だったのです。



弓道を離れた現在は、大学から続けて来た「かな書道」に打ち込んでおります。十一月月上旬に鳩居堂にて主人との二人展を開催しました。掛川の崎葛布店さんの葛布で表装させて頂き、拙作を引き立たせて頂きました。

東京冀北通信

本校の男子生徒がインターハイに出場する事になったのですが、そのプログラムに静岡県男子団体出場校が掛川西高校とあるのを見た時の驚きと喜び！会場は東京武道館でしたが、団体予選で掛西が出場した時は声を張りあげて声援を送りました。

◆吉野 哲郎 中四十二回卒 太平洋戦争の終戦三ヶ月後の昭和二十年十一月に朝鮮の京城から父母の故郷小笠原郡に引き揚げ、翌二十一年一月から三月まで掛川中学四年に編入、二十一年三月に旧制川中四年卒業ができました。その後早稲田大学に入学、卒業しました。静岡は懐かしいです。

◆山崎 鏡子 高四回卒 身辺自弁、地域の活動に参加、楽しく過ごしております。

◆岡本 甲子男 中三十八回卒 新役員体制のもと、益々活発に運営され心強く存じます。内外世界の大乱時代を協力して切り抜けて下さい。

◆朝比奈 豊 高十八回卒 来年一月も、毎日新聞社主催の将棋「王将戦」第一局を掛川城対決として開きます。

◆佐野 角夫 高八回卒 当日は海外です。ソニー株御殿山にオフィスがあり、(一社)品川労働基準協会会長、(財法)江川文庫監事、(一社)静岡県人会相談役等を引き受けています。

◆川島 常雄 高四回卒 元気で趣味を楽しんでいます。医師から近回りの散策以外は家族同伴を勧められています。

◆大井 敏子 高九回卒 超高齢化社会の一員となり、少々申し訳ないような妙な気分です。三回忌を済ませました。きつと今年も出席することでしょう。

◆鈴木 恒司 高十五回卒 まずまずでやっています。

◆花島 美喜子 高九回卒 この季節になると、いつも冀北会を楽しみに必ず出席していた亡き主人を思い出します。三回忌を済ませました。きつと今年も出席することでしょう。

◆鈴木 健二 高十三回卒 サミュエル・ウルマンの作品使用権を持つています。日本歌曲振興会の会で作詞。NHK専属の作曲家等数名の作曲で近年発表しています。

◆山崎 進 高十二回卒 六十歳で定年退職し十六年、その間したいことは全てやりました。大病(胃がん、心筋梗塞、骨折)こなし、元氣になりました。今は頑張らず川柳、コーラス、一人旅を楽しんでいます。退屈のない暮らしの出来ることに感謝しています。

◆長沢 初江 高二十六回卒 八月掛川での同総会に初めて出席し、同席の東京冀北会の方からお誘いを頂

◆赤堀 宗基 高五回卒 高五回期会(掛川・東京)が続行不能となり、初めてですが、出席します。

◆小林 一隆 高五回卒 「小さな親切運動 埼玉県実行委員会」を二十六年間、民生委員十八年間(大臣表彰)、六十六歳より「端唄」根岸流。国立劇場、三越劇場などで唄う。現在は浜松市の奥山に殆どいます。

◆大橋 基宏 高七回卒 八十路に入りましたが、年齢相応に健康です。毎日一万歩のウォーキングを心掛けています。

◆川村 弘史 高八回卒 地域でボランティア活動に精を出しております。

◆松島 広司 高二十六回卒 (TV)Tokyo MXの仕事をしていきます。毎日仕事に追われています。

◆岡山 靖 高二十八回卒 九月、剣道部同窓生と四十年ぶりに会う。過去の記憶とのギャップに驚く。修正に苦しむが直に一致。同時にタイムスリップして高校時代に戻る。乾杯!

◆杉森 正彦 高二十八回卒 卒業後、東京、大阪の勤務を繰り返す内に名簿から漏れてしまい、同総会活動とは無縁でした。郵政民営化時にシステム担当の役員としてかんぼ生命に移り本年退任し、独立系IT会社の役員をします。今後よろしくお願ひします。

◆服部 義正 高二十九回卒 タイに赴任中です。皆様によりよく伝えたいです。

◆野中 俊文 高三十七回卒 今回初めて参加させて頂きます。多くの先輩とお話しさせて頂くのが楽しみです。よろしくお願ひ致します。

◆榛葉 恵美子 高四十七回卒 八月に掛川グランドホテルで開催された同窓会総会に出席しました。恩師にも会え、楽しいひとときでした。



祝「叙勲受章・重要無形文化財認定」～おめでとうございます！

長谷川晴彦さん(高39回卒)

『重要無形文化財総合認定』

2017/7/21

「一般社団法人日本能楽協会シテ方(観世流)」として、重要無形文化財(総合認定)保持者に認定されました。「観世流梅若研能会」で活躍されています。

大角幸枝さん(高16回卒)

『旭日小綬章』金属工芸(鍍金)

2017/11/3

2010年紫綬褒章を受章、2015年重要無形文化財保持者「人間国宝」として認定され、今年の秋の叙勲にて、旭日小綬章を受章されました。

村松岐夫さん(高10回卒)

『文化功労者』

2017/11月

行政学者、政治学者。京都大学名誉教授。1981年サントリー学芸賞を受賞、2014年瑞光中綬章を受章、今年11月文化功労者として選出されました。

2016年東京冀北会同総会



能楽を楽しむ会

2017/4/16 国立能楽堂

2017/9/21 渋谷セルリアンタワー能楽堂

2017/5/6 ほとけの造形展

中央 長谷川晴彦さん

中央 水谷靖さん

会員ひろば

21回卒同窓会 2017/6/10

24回卒同窓会 2017/10/20

歴史探訪 三谷充弘さん

HPに掲載中・昨年講演

第1回 掛川銀行と横須賀藩士たち 2017/5/13

第2回 日本郵船と横須賀藩士たち 6/12

第3回 東京の横須賀藩士たち 7/13

第4回 補遺1 柳生寧成(掛中初代校長)他 8/13

第5回 補遺2 生島閑(青山学院創設者)他 9/13

第6回 補遺3 波多野承五郎他(掛川藩士)10/14

《これからの掲載予定》・黒川正「掛川時代の回顧」

(1)掛川へ赴任(2)校長と教頭(3)結婚生活(4)趣味生活(5)社交生活(6)生徒たち・「冀」とは何か

25回卒同窓会 2017/5/6

有志によるゴルフ会

高9回〜26回 東京よみうりカントリークラブ

2017/7/7

26回卒同窓会 2017/4/8

社交ダンス

同期の仲間と二人で横浜市中区で活動しています。興味のある方はご連絡下さい。

眞野 啓(まの あきら) 高20回卒

Tel : 045-622-8323

Mail : a-mano06@vega.ocn.ne.jp

27回卒同窓会 2017/7/20

週刊エコノミスト(毎日新聞出版)

『名門高校の校風と人脈 229』

2017/2/21

掛川西高校が掲載されました。砂川事件裁判長の伊達秋雄さんや、前会長でバドミントンの中山紀子さん

人間国宝の大角幸枝さんはじめ東京冀北会からは同窓生十人ほどの方がとりあげられました。

『岩波文庫 私の3冊』

10周年ごとに各界を代表する方々に、心に残る本や人に薦めたい本を3冊選んでもらう企画で、90周年の今年も228人から回答が寄せられ、岩波書店のPR誌「図書」の臨時増刊号として発行されました。

清水眞砂子さん(高12回, 児童文学者)

『山之口漢詩集』、『忘れられた日本人』(宮本常一), 『パリ・ロンドン放浪記』(ジョージ・オーウェル)

朝比奈 豊さん(高18回, 毎日新聞グループホールディングス社長)

『海上の道』(柳田国男), 『山月記・李陵』(中島敦), 『論語』

訃報

◆ 大家 陸美 中三十九回卒
二〇一七年三月三十日逝去
(いつもこちらのお便りを楽しみにしておりました。長女)

◆ 鈴木 博人 中四十回卒
二〇一七年六月二十日逝去
(生前はお世話になりました。二男)

◆ 笠原 久嗣 高三回卒
二〇一七年六月九日逝去
(大変お世話になりました。妻)

◆ 内山 千代子 高五回卒
二〇一七年一月二日逝去
(色々お世話になりました。妻)

◆ 中村 勝 高九回卒
二〇一七年六月二十八日逝去
(色々お世話になりました。妻)

◆ 三枝 鉄治 高十回卒
二〇一七年六月逝去

◆ 早馬 達夫 高十一回卒
二〇一七年四月三日逝去

◆ 杉村 良行 高十七回卒
高二十回卒

◆ 齊木 則夫 高二十回卒
二〇一七年六月七日逝去

◆ 蔵本 洋子 高二十三回卒
二〇一六年九月逝去

「花つれづれ2018」カレンダー 壁掛け式



花の写真を美しく撮る為の技術向上に協力したいと考えています。
希望者はメールでお申し込み下さい。

<http://shibutani-ken.sakura.ne.jp/>

高12回卒 鈴木 建
ペンネーム しぶたに けん
写真家 渋谷 健

2003年より毎年「花つれづれ」壁掛け式「花ごよみ」卓上型のカレンダー
を販売し好評を得ている。全日本山岳写真協会(元幹事)
NHK文化センター(青山教室)講師、旅行会社の花旅の講師等も勤める。

出版社: 辰巳出版(株)
発売日: 2017/9
商品の寸法: 23.0 x 33.0 x 0.4 cm
価格: ￥1,080 (税込)



会員ゴルフ会

「東京冀北会のゴルフ会復活」第一回が今年の
7月7日に東京よみうりCCにて開催されました。

次回は来年前半になりますが、是非多くの
参加者を期待しています。

幹事をやってくれる人がいましたら、下記
までお知らせください。

鈴木正具 (高19回) 090-4061-8084

msuzuki@jonesday.com

興味のある方、
是非メールアドレスの
登録を!

地域住民の健康に薬剤を通じて貢献いたします。

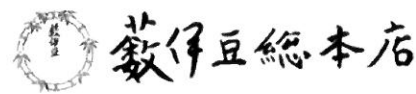
皆様のかかりつけ薬局としてお薬に関すること、お困りのことがございましたらご相談ください。
お薬を取りにいけない方のために在宅業務も行っております。

有限会社ケアブレン ～くすの木薬局グループ～

代表取締役 山村 十吉 (高23回卒)

- 〒101-0047 東京都千代田区内神田2-5-1 大手町 NSビル B1
- ◆くすの木薬局 〒182-0034 東京都調布市下石原2-32-2
- ◆くすの木薬局 保谷店 〒202-0012 東京都西東京市東町6-6-12 西東京市メディカルモール
- ◆ひまわり薬局 〒275-0016 千葉県習志野市津田沼3-23-12
- ◆こま薬局 〒350-1254 埼玉県日高市久保274-19
- ◆くすの木薬局 矢口渡店 〒146-0095 東京都大田区多摩川1-20-13
- ◆くすの木薬局 幸店 〒212-0054 神奈川県川崎市幸区小倉5-5-23
- ◆くすの木薬局 豊田店 〒191-0053 東京都日野市豊田4-34-7 オーチャード1F103号室

《創業明治十五年》



- 一階テーブル席
- 二階テーブル席・堀炬燵
- 三階お座敷

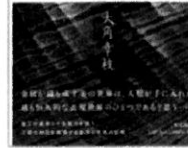
東京都中央区日本橋3-15-7
電話 03(3242)1240 FAX03(3242)1242
<http://www.yabuizu-souhonten.com>

野川 雅江 (高26回卒)

「黄金有情—金工ものがたり」

金工の美学とその魅力を語り、
工芸の明日を模索する創作と思考の記録

黄金
有情



重要無形文化財保持者(鍛金)
大角 幸枝(高16回卒)

東京藝術大学美術学部芸術学科卒業
紫綬褒章受章
公益社団法人日本工芸会参与
東京家政大学名誉教授
里文出版(2016/10)TEL03-3352-7322
定価(本体2,500円+税)350頁
全国書店、ネット書店にて好評発売中!

掛川西高等学校1969年卒業

(高21回) 東京同窓会

連絡先: 森田重敏

電話: 042-747-0115

携帯: 090-1654-5742

『演劇に何ができるのか?』

アルファベータブックスより9月発刊!!

高37回卒 嶽本あゆ美(劇作家、演出家、演劇集団「メントC」主催)
武蔵野音楽大学卒、2014年芸術祭優秀賞受賞、日本劇作家協会会員
妹尾伸子/堀切和雅 共著



生を手探りする若者たちとの演劇、歴史
にコミットする演劇、魂の救済のための
演劇……総合芸術ともいわれる演劇の可
能性とその意義について、三人の異色の
演劇人が語りつくす!!

定価: 本体2500円+税 A5判・380頁
全国書店、ネット書店にて好評発売中!!
発売: (株)アルファベータブックス
〒102-0072 東京都千代田区飯田橋2-14-5 TEL03-3239-1850
Fax03-3239-1851

能に触れてみませんか!

謡(能の歌謡)、仕舞(能の舞)を通して伝統の
世界に触れてみませんか。

【お稽古】月2回。築地、新井薬師前、代々木上原 等
月謝 謡のみで6000円、謡・仕舞で8000円
(会場によっては別途会場費)

気軽にお問い合わせ下さい。

重要無形文化財総合指定保持者
高39回卒 能楽師 長谷川晴彦

tel: 090-3339-6559
mail: hasegawa@nohgakidan.jp



モンゴル国NGO法人 法務省認定 No.8035059
「モンゴル日本青年交流支援センター」監査役
ASA「同心会」名誉会長(有)エイエスイ タケハラ 会
長 NPO法人「CS湘南ビバハウス」理事長

高16回卒
竹原 繁男 TAKEHARA Shigeo

【事務所】Tel / Fax: 0463-71-1157 携帯: 090-3133-6884
日本国: 神奈川県中部二宮町中里988-5
【モンゴルNGO】Tel / Fax: 001-010-976-11-330189
Post: P.O.Box2912 Ulaanbaatar MONGOLIA
Add: Chingeltei dis. Ikh Naiman Sharga center Golomt Bank bldg.9-6

東京冀北会ホームページ

「歴史探訪」

みに みに ひろ

高26回卒 三谷 充弘

特種東海製紙株常任監査役

ご意見・ご質問等ありましたら、

お教えください。

E-mail mmitani@gakushikai.jp

ホテルオークラ

新春ライブディナーショー

Vocal: 中村 華子 (37回)

2018年1/28(日) 18時より

お申込みはホームページにて

<http://j-hanako.com/contact/>
お一人様: 20,000円/西高関係者 18,000円
(着席ディナー・飲み放題・サービス料込み)

お誘いあわせの上是非お越し下さいませ!

Hanako♥は j-hanako.com

税金に関することお気軽にご相談ください!

村田隆秀税理士事務所

東京税理士会理事

税理士 村田 隆秀

高41回卒 菊川東中出身

〒102-0084 東京都千代田区二番町1-2 番町ハイム 611

Tel: 03-6272-9492/Fax: 03-6272-9493

E-mail: info@murata-tax.com

URL: <http://www.murata-tax.com>

東北大学経済学部卒、元銀行員(現三井住友銀行)